

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年3月19日・23日・25日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 橋処理センターについては平成27年2月24日をもって施設の稼働を停止しました。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年3月16日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	4.2	18	22.2
堤根処理センター	3.3	12	15.3
王禅寺処理センター	3.1	9.0	12.1

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	25	89	114
堤根処理センター	26	95	121
王禅寺処理センター	18	59	77

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 橘処理センターについては平成27年2月24日をもって施設の稼働を停止しました。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年2月5日・13日・24日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年2月16日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	2.7	11	13.7
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	3.6	11	14.6
王禅寺処理センター	2.2	11	13.2

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	18	63	81
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	16	48	64
王禅寺処理センター	17	58	75

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年1月13日・20日・27日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成27年1月19日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	3.5	11	14.5
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	3.5	12	15.5
王禅寺処理センター	3.5	12	15.5

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	16	54	70
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	14	47	61
王禅寺処理センター	22	74	96

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年12月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	6.5	20	26.5
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	6.6	25	31.6
王禅寺処理センター	6.4	17	23.4

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	25	85	110
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	19	61	80
王禅寺処理センター	29	95	124

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年12月4日・8日・18日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年12月11日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	7.7	23	30.7
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	7.3	24	31.3
王禅寺処理センター	6.9	21	27.9

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	28	97	125
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	22	67	89
王禅寺処理センター	29	100	129

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年11月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	5.8	18	23.8
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	6.0	18	24.0
王禅寺処理センター ^{※5)}	—	—	—

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	29	94	123
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	27	86	113
王禅寺処理センター ^{※5)}	—	—	—

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

5) 王禅寺処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年11月14日・20日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター※3)	—	—	—

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

3) 王禅寺処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年11月7日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	6.4	21	27.4
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	7.9	25	32.9
王禅寺処理センター ^{※5)}	—	—	—

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	29	90	119
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	23	65	88
王禅寺処理センター ^{※5)}	—	—	—

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

5) 王禅寺処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年10月9日・14日・22日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年10月17日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	8.6	26	34.6
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	11	34	45
王禅寺処理センター	7.0	25	32.0

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	42	140	182
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	35	100	135
王禅寺処理センター	36	120	156

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年10月2日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	11	31	42
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	14	40	54
王禅寺処理センター	9.0	27	36.0

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	36	110	146
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	37	110	147
王禅寺処理センター	45	140	185

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年9月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	8.4	24	32.4
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	8.4	28	36.4
王禅寺処理センター	9.3	27	36.3

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	35	110	145
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	28	87	115
王禅寺処理センター	39	120	159

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年9月4日・19日・24日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年9月11日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	7.6	25	32.6
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	6.8	21	27.8
王禅寺処理センター	7.5	21	28.5

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	34	100	134
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	26	72	98
王禅寺処理センター	39	130	169

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年8月6日・11日・21日・26日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年8月15日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	7.0	20	27.0
堤根処理センター	11	32	43
橘処理センター	7.9	23	30.9
王禅寺処理センター	11	31	42

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	35	100	135
堤根処理センター	73	210	283
橘処理センター	26	82	108
王禅寺処理センター	43	120	163

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年8月4日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	11	31	42
堤根処理センター	11	32	43
橘処理センター	8.0	22	30.0
王禅寺処理センター	11	30	41

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	34	110	144
堤根処理センター	63	180	243
橘処理センター	26	80	106
王禅寺処理センター	39	120	159

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年7月17日・23日・28日・30日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年7月29日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	14	40	54
堤根処理センター	7.7	25	32.7
橘処理センター	10	34	44
王禅寺処理センター	10	27	37

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	52	150	202
堤根処理センター	71	210	281
橘処理センター	29	77	106
王禅寺処理センター	40	120	160

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年7月10日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター ^{※4)}	—	—	—
堤根処理センター	18	48	66
橘処理センター	9.4	26	35.4
王禅寺処理センター	8.0	23	31.0

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター ^{※4)}	—	—	—
堤根処理センター	69	190	259
橘処理センター	27	76	103
王禅寺処理センター	40	110	150

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 浮島処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年6月26日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	9.1	29	38.1
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	8.0	24	32.0
王禅寺処理センター	9.1	24	33.1

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	44	120	164
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	26	69	95
王禅寺処理センター	47	130	177

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年6月5日・10日・24日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年6月12日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	8.4	27	35.4
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	6.8	23	29.8
王禅寺処理センター	8.7	23	31.7

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	42	120	162
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	27	67	94
王禅寺処理センター	53	140	193

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年5月29日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	14	37	51
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	13	34	47
王禅寺処理センター	12	30	42

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	50	130	180
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	39	100	139
王禅寺処理センター	61	170	231

※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年5月1日・13日・20日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年5月15日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	9.2	26	35.2
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	11	31	42
王禅寺処理センター	10	30	40

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	50	130	180
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	40	100	140
王禅寺処理センター	52	160	212

※1)主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2)飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3)各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4)堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年4月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	8.5	22	30.5
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	13	32	45
王禅寺処理センター	11	28	39

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	45	120	165
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	38	95	133
王禅寺処理センター	51	140	191

※1)主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2)飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3)各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4)堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター排ガス中放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年4月11日・17日・21日

単位：Bq/m³_N

施設名	排ガス		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター※2)	—	—	—
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値：2Bq/m³_N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

処理センター焼却灰放射能濃度測定結果

測定方法：廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関：環境リサーチ(株)

試料採取日：平成26年4月10日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	主灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	12	30	42
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	9.6	23	32.6
王禅寺処理センター	7.9	21	28.9

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位：Bq/kg

施設名	飛灰		
	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	合計
浮島処理センター	44	120	164
堤根処理センター ^{※4)}	—	—	—
橘処理センター	29	80	109
王禅寺処理センター	50	130	180

※1)主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。

2)飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。

3)各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

4)堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。